

- ◆ 市町村や医師会等の協力のもと、臨時発熱外来を設置。 ※新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく府からの要請
- ◆ 帰省等、人の移動が活発になることから、ターミナル駅に臨時の無料検査所を設置。

臨時発熱外来

1月15日(日)までの予定を延長

症状がある方が対象

要請期間 11月27日(日)～2月19日(日) (同期間中、開設した日数を対象に支援金を交付)

設置数 56ヶ所設置予定 (1日約2,400人の発熱患者に対応)

※近隣の市町村で連携して運営する施設を含む。
※複数の医療機関が輪番体制を取る場合は1施設として計上

コンボキット 開設日数・対応可能人数に応じ、コンボキットを無償配布(上限1,500個)
12月23日(金)からwebで受付開始

臨時無料検査所

無症状者が対象

期間 12月24日(土)～1月12日(木)

設置数 2ヶ所設置予定 (1日各 約700件の検査が可能)

設置する駅	場所	開設時間
JR新大阪駅	1階バス乗り場付近	8:00～20:00
JR大阪駅	3階連絡橋口付近	8:00～20:00

注意点

- ▶ 抗原定性検査キットでの自己採取(鼻腔拭い液)
- ▶ 身分証明書及び切符等(予約画面可)の提示等が必要

■ このほか、年末年始に開設予定の無料検査事業所を府ホームページで公表予定

その他の体制

12/29～1/3の状況

症状がある方が対象

診療・検査医療機関

年末年始含む日曜・祝日に開設する
診療・検査医療機関を府ホームページで公表
(年末年始は1日340か所以上開設予定 ※集計中)

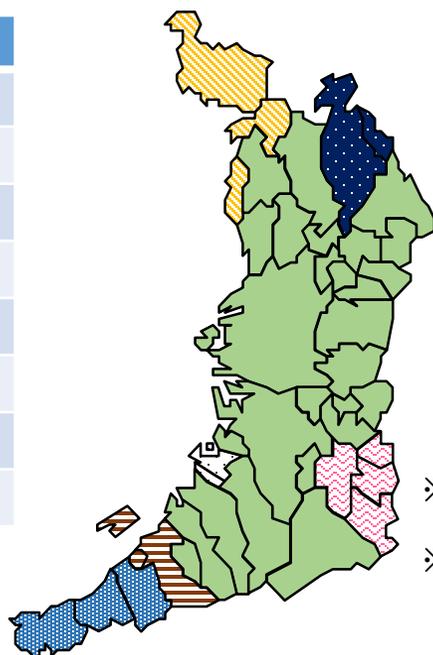
大阪府 診療・検査医療機関

キット配布センター

10～64歳で、重症化リスク因子に該当する基礎疾患等がなく、妊娠していない方を対象に1人1キット配布

大阪府 キット配布センター

医療圏	予定数
大阪市	13施設
堺市	3施設
豊能	4施設
三島	6施設
北河内	9施設
中河内	3施設
南河内	8施設
泉州	10施設



- 単独で設置
- 近隣市町村で連携して設置

※開設日や時間等は各施設により異なります
(基本的に日曜・祝日・年末年始に開設)
※詳細は府ホームページに掲載

大阪府 臨時発熱外来



年末年始における診療・検査医療機関に対する支援制度について

- ◆ 年末年始には発熱患者等の増加が懸念される一方、休診となる診療・医療機関が多い。
- ◆ 期間中の発熱外来体制を確保するため、開設及び検査実施に係る支援制度を用意。

開設に係る支援金

日曜・祝日における従来からの制度

- ▶ 日曜・祝日の診療・検査体制を確保するため、開設時間に応じた支援制度を用意。
- ▶ 出張型臨時発熱外来及び診療・検査医療機関に対し、支援金を交付。
※ 事前の府ホームページでの公表が必要であり、年末年始分は受付終了

開設時間			指定区分に応じた支援金額(日額)		
			出張型・A型	準A型	B型
1.0時間	～	2.5時間	5.0万円	3.5万円	2.5万円
2.5時間	～	3.0時間	6.0万円	4.2万円	3.0万円
3.0時間	～	3.5時間	7.0万円	4.9万円	3.5万円
3.5時間	～	4.0時間	8.0万円	5.6万円	4.0万円
4.0時間	～	4.5時間	9.0万円	6.3万円	4.5万円
4.5時間	～	5.0時間	10.0万円	7.0万円	5.0万円
5.0時間	～	5.5時間	11.0万円	7.7万円	5.5万円
5.5時間	～	6.0時間	12.0万円	8.4万円	6.0万円
6.0時間	～		13.0万円	9.1万円	6.5万円

●診療・検査医療機関の指定区分

- A 型: かかりつけ患者以外も受入可
- 準A型: かかりつけ患者及び所在市町村(大阪市の場合は所在する区及び隣接区)の住民の受入可
- B 型: かかりつけ患者のみ受入可

検査実施に係る協力金

年末年始等、長期休暇期間に特別に実施

- ▶ 年末年始(12月29日～1月3日)に実施した、新型コロナに係る保険適用の検査件数に応じ、交付。
- ▶ 診療・検査医療機関が対象。事前届出は不要。

交付額

検査実施人数×2万円

要件

新型コロナの感染が疑われる患者に対し保険適用の検査を実施

※自己希望の検査は対象外
※陰性確認のための検査は対象外

【府民の皆様へ】

年末年始期間中に
受診可能な医療機関は
こちらからご確認ください



大阪府 診療・検査医療機関 検索

【医療機関の皆様へ】

協力金の申請方法等は
こちらからご確認ください



大阪府 検査 協力金 検索